

さよならセンチメンタル

Kazetorock Sentimental Hall 閉館チャリティー公演

こんにちは。
箭内道彦です。

みなさん、Kazetorock Sentimental Hall をご存知でしょうか。

「風とロックセンチメンタルホール」は、
24 席限定、フル・アンプラグドのライブハウス。
日本初、世界唯一かも知れません。
僕にとっての大切な地のひとつ、東京・原宿の小さな商店街の中にあります。

2011年の工事中に東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所の事故が起きました。
その後、工事を再開し、完成に至りましたが、
福島での活動や、月刊 風とロックの制作、そして本業である広告の仕事との両立にいとまがなく、
これまで、ミュージシャンによる USTREAM や、番組の収録、イベントの打上げなどを時折行なう以外は、
本格的な稼働をすることのないまま、
経費削減の必要もあり、このたび、2014 年 11 月をもって閉館せざるを得ない状況になりました。

毎日誰かがここで歌って、そこに 24 人の笑顔があって。
僕が描いた風景が叶わなかったことは、ひとつの大きな無念でもあります。

せめて最後にと、この場所への感謝と贖罪を込め、
数日間のさよなら公演を開きます。
主催も企画も運営も僕が個人的に。

日程も出演者も現在調整中ですが、ひとつだけ、
閉館公演は、今年起きてしまった災害へのチャリティー公演にしようと思っています。
日本でのチャリティー文化を考えると賛否両論はあるとは思いますが、
今回は、義援金を多く集めることも公演の目的にさせていただきます。
去年、「風とロック広島 LIVE 福島 CARAVAN 日本」でも訪ねた広島で起きた大規模土砂災害の義援金として、
その全額を寄付します。
可能であればご来場くださったみなさまの連名で。

「風とロック芋煮会 2014 BASEBALL」の興奮もまださめやらぬ中ですが、
閉館のスケジュールも差し迫っており、
取り急ぎのご案内とさせていただきます。
ありがとうございます。

2014 年 10 月
Kazetorock Sentimental Hall
館長
箭内道彦